

# 代表質問発言通告書

発言順位 1 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年2月19日

三島市議会議長 大房正治様

三島市議会議員 13 番 大石一太郎 

質問事項及び具体的内容
豊岡市政にとり、10年目となる節目、第四次三島市総合計画の集大成となる最終年度であり、市長の事業実績と成果が問われる年であり、新たな三島市の未来を切り開く第五次総合計画策定の年となります。今年度予算は、令和時代の幕を開ける実質的な予算編成で有り、「新たな希望に向かって持続的発展を図る積極型予算」の言葉に、市の取り組み姿勢が表現されています。
市民生活の安全への影響が懸念される身近な課題と予算案の基本方針に基づき、以下伺います。
1 防災・減災への取り組みについて
地球温暖化・異常気象が懸念されるが、今年度予算における防災・減災への取り組み、災害対策での、水防、避難経路・避難所運営、また障がいを持つ方や高齢者等の福祉避難所対策への取り組みについて伺います。
2 感染症への取り組みについて
昨年の暮れに中国湖北省で発生した新型コロナウイルス、WHOでは国際的に緊急事態を宣言した。市民の命と健康を守るための予防活動、感染者が発生した場合の、検査・治療・搬送体制等、県・医師会・近隣市町との連携体制等感染症への取り組み対応について伺います。
3 基本方針 第1の柱「世界を魅了するガーデンシティと新たな時代に向けた賑わい・活力あふれるまちづくり」について
(1) 三島駅南口再開発事業の事業補助金の内容と必要性、周辺整備で市の追加負担は発生しないか、又土地開発公社からの土地買戻しは事業効果調査の結果後でも良いのでは。
(2) 新工業団地開発可能性調査における適地選定基準について、三ツ谷工業団地1区画が決まらない要因とは、また企業誘致活動平成8年以降45社が進出したが、税収効果について伺います。
(3) 住むなら三島移住サポート事業について、要綱に基づく過去3年間の三島市への移住者実績と県内・県外別人数は、また定着状況は把握されているか伺います。
(4) 清掃センターの新規の最終処分場整備について地権者の合意形成、地元説明は行われているのか、又委託事業内容と事業スケジュールについて伺います。
4 第2の柱「元気で活発な市民を育むスマートウェルネスの推進と未来へつなぐ教育・文化の充実」について
(1) スマートウェルネスみしま推進事業の内、三島健康倶楽部推進業務における健幸塾の利用状況、健康無関心層の参加と健康管理データ集積・医療費削減効果等の評価分析はされているか。
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックでのおもてなしとリピーター対策は、箱根西坂と市街地周遊観光、伊豆市・伊豆の国市との観光連携協議は、また経済効果予測について伺います。
(3) 次世代対策としてのICTを駆使する人材育成、ICT・AI等の技術革新と様々な分野での地域活用、庁内事務の省力化・ロボテックス化、効率的なスマートシティ形成への取り組みについて
(4) 学校におけるICT環境の整備とプログラミング教育への取り組み、科学する卵の人材育成は。
5 第3の柱「コミュニティのきずなでつくる地域の安全・安心な暮らしと優しさあふれる子育て・福祉の推進」について
(1) 三島総合病院の周産期センターは竣工から5年が経過するが、医師確保の見通しは。
(2) 保育園・放課後児童クラブの待機園児・隠れ待機園児・待機児童解消への取り組みについて
(3) 2025年対策として、在宅・施設、医療・介護の連携、また介護人材の計画的確保について
(4) 地方自治体の会計年度任用職員制度導入に伴う非正規職員の処遇改善について

# 代表質問発言通告書

発言順位 2 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年 2月 19日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 16 番 中村 仁



## 質問事項及び具体的内容

豊岡市長が施政方針で述べられた内容・その関連について伺う。

### 1. 三島市の財政状況等について

(1) 一般会計の総額が380億5,000万円、前年度に比べ21億5,000万円、6.0%増えている。

新庁舎、三島駅南口東街区、清掃センター、下水道処理施設など長期的には今後、莫大な支出の必要性が見込まれる。そんな中での三島市の財政状況、それに対する見解は。

(2) 「大場地区の土地利用可能性調査」

可能性調査の中で地域の声を吸い上げたうえで、計画を実現するために市がランドデザインの策定を行うことが望まれるがどうか。

(3) 水道事業会計

水道料金の更なる値上げについての見通し

(4) 下水道事業会計

下水道料金の引き上げの可能性・見通し

### 2. 【世界を魅了するガーデンシティと新たな時代に向けた賑わい・活力あふれるまちづくり】

(1) 「新たな産業用地開発の検討」、「雇用の確保」

三島市内の中小企業の経営上の問題点では 『人手不足と採用難』が最多である、と報道された。三島市の現状に対する認識は。

(2) 最優先施策「三島駅南口の開発」東街区の「広域的な健康医療の拠点」

どのような(医療)施設を市民もしくは広域に対して誘致できるイメージしているのか。

### 3. 【元気で活発な市民を育むスマートウェルネスの推進と未来へつなぐ教育・文化の充実】

(1) スマートウェルネス「着実に育ち花を咲かせ、実を結んでいる」

医療費削減の効果とは。

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピックを「観る」

関連する歳出の総額と、期待される人数、金額などの経済効果は。

(3) 「感染予防」「新型コロナウイルス」に「あらゆる事態に対して柔軟かつ的確に対応していく」

① 三島市のコロナウイルスに対する考え方は。

② クルーズ船での感染事例を踏まえ、少年の船事業に対する考え方は。

### 4. 【コミュニティのきずなでつくる地域の安全・安心な暮らしと優しさあふれる子育て・福祉の推進】

(1) 「大雨や台風による浸水被害を最小限に抑え、内水排除体制の強化を図る」

三島市洪水ハザードマップにおける浸水が想定される地域の市民の考え方と三島市の方針

(2) 「コミュニティを3つの柱の1つに据えて、その醸成に全力で取り組んでいる」

コミュニティスクールと学校評議員制度、学校支援地域本部との関係性について

# 代表質問発言通告書

発言順位 3 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 2年 2月19日

三島市議会議員 大房 正治 様

三島市議会議員 22番 川原 章寛



## 質問事項及び具体的内容

第4次三島市総合計画の締め括りの年度を迎える中、東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とし、その後の文化オリンピックアードをも見据え、本市の持続的な発展に向けまして、希望に満ちた三島の実現を目指されます令和2年度施政方針並びに予算案に対しまして、下記の通り伺います。

### 1、未来へ繋げる第5次三島市総合計画及び第2期総合戦略の策定に向けて

- (1) 第4次三島市総合計画及び住むなら三島・総合戦略の進捗及び目標の達成状況について
- (2) 第5次三島市総合計画及び第2期総合戦略における目標設定のあり方について

### 2、将来負担の軽減に向けた持続可能な財政経営について

- (1) 市債残高の削減及び自主財源比率65%に向けた取組について
- (2) スマート市役所の推進による市民サービス及び業務効率の向上について
- (3) 会計年度任用職員制度への円滑な移行及び予想される影響と対策について
- (4) 公共施設マネジメントにおけるモデル事業の推進について

### 3、持続的な発展に向けた稼ぐ政策の推進について

- (1) 文化オリンピックアードをも見据えた観光振興及び三島駅南口再開発の推進について
- (2) 企業誘致の推進及び既存企業の盛業化に向けた支援強化について

### 4、誰もが安心・安全に暮らせる地域社会の構築に向けて

- (1) 地域包括ケアシステムの構築及び外出支援の強化について
- (2) 地域社会全体で子どもを育む環境の整備について
- (3) 過去の教訓を生かした防災・減災対策の推進について

### 5、未来を担う子ども達の健全育成に向けて

- (1) 教職員の多忙化の実態把握及びその解消に向けた取組について
- (2) 各小中学校における教育環境の改善について

以上

# 代表質問発言通告書

発言順位 4 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年 2月 19日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 7 番 堀江 和雄



質問事項及び具体的内容
新たな10年を開く取り組みとその先にある未来都市三島への展望、スマート市役所宣言としての第一歩。誰ひとり取り残さない、置き去りにしない、いくつになっても、どのような立場であれ活躍できる地域社会に向けて、三島らしさが漂うまちづくり。住み続けられる三島市へ。この実現にむけて示された新年度施政方針から確認したい。
1 三島市 SDGs 未来都市への取り組みについて
(1) 第5次三島市総合計画と持続可能な開発目標であるSDGsへの行動計画について
(2) 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）に向けた取り組み及び環境基本計画について
(3) 公共と民間の連携の推進について
2 学校 ICT 環境整備の改善と効果的な活用（GIGA スクール構想）について
(1) 小中学校における通信環境も含めた ICT 環境整備と目指すべき姿について
(2) 特別な支援を必要とする児童・生徒へ ICT を活用した特別支援教育の充実について
(3) 学校の ICT 化と学習指導要領改訂における教師の負担軽減について
3 これからの地方創生の取り組みについて
(1) 地方創生第2期に取り組む事業について
(2) 地域の課題解決として期待される、ローカル5Gについて
4 少子化対策について
(1) 現場の声をお聞きした、幼児教育・保育の無償化アンケートから
(2) 孤立を防ぎ安心して子育てできるまちづくりについて
5 命を守る防災・減災と自助・共助の更なる取り組みについて
(1) これからの風水害対策について 被災自治体のこれまでの災害対応の経験や教訓を共有し当市の災害対応に活かす取り組みについて
(2) 内水氾濫対策（ハザードマップ周知・避難・情報の発令と伝達）及びマイ・タイムライン（自分の防災行動計画）・災害弱者の個別避難計画策定の推進について
(3) 女性の視点を活かす防災対策について
6 多様な人材活躍へ共生社会とバリアフリーについて
(1) 障がい者・視覚や聴覚にハンデがある方へのコミュニケーション手段の確保について
(2) 就職氷河期世代への支援について
(3) 一人暮らし高齢者及び高齢者世帯への情報提供と困り事対応について

# 代表質問発言通告書

発言順位 5 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年 2月19日

三島市議会議長 大房正治様

三島市議会議員 4 番 土屋 利絵



## 質問事項及び具体的内容

「新たな希望に向かって持続的発展を図る積極型予算」と名付けられた令和2年度予算案、並びに施政方針について伺います。

1 市民意識調査の不満足度解消に向けた新年度予算措置について

2 三島市の将来課題を見据えた取り組みについて

(1) 令和2年度予算案の中の増え続ける扶助費について

(2) スマート自治体に対する、令和2年度の予算における事業内容について

(3) 業務の縮小、廃止に向けて

(4) 人材を活かしていくこと

(5) 広域連携について

3 子どもの命を守るまちづくりについて

(1) 子どもの命を守るためのサポート体制について

(2) 家庭総合支援拠点への専門性を持った職員の配置について

(3) 食事支援からのアプローチについて

4 三島駅南口東街区再開発について

(1) 広域健康医療拠点としての検討状況と、新年度の補助金はどのような事業を対象にされているのか。

また、県からの補助金について伺う。

(2) 東街区再開発事業の提案時の、未来を見据えた次世代型都市ビジョンについて

(3) 医師会との協力体制について

(4) 事業効果をどう考えていくのか。

(5) 第4次産業革命関連企業の誘致と業務床の増加の可能性と、企業誘致について

(6) 未来を見据えたまちづくり、車と歩行者との共存について

# 代表質問発言通告書

発言順位 6 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年 2 月 19 日

三島市議会議員 大房 正治 様

三島市議会議員 19 番 佐藤 寛文



質問事項及び具体的内容
令和2年度施政方針並びに予算案に関連して以下伺う。
1 予算編成と財政運営について
(1) ～新たな希望に向かって持続的発展を図る積極型予算～積極型の具体的内容と市長の予算への想い、また市民の皆さんへの未来に向けてのメッセージを伺う。
(2) 予算要求額と予算額との乖離（約28億円）について、どのようにして均衡を図ったのか、また事業の優先順位として令和2年度は特にどの分野に比重を置いたのか伺う。
(3) 予算の透明化について（予算要求内容と査定結果を今後明らかにするべき）
(4) 市債が増加し続けているが市長の当初の公約「市債ゼロ」はリセットされたのか。
(5) 自主財源比率の悪化と今後の目標について
(6) 経常収支比率80%をターゲットにするべきではないか。
(7) 昨年策定された補助金ガイドラインにより実行された事業評価の結果による補助件数と予算額の変化について
2 基本方針（3つの柱について）
(1) 世界を魅了するガーデンシティの具現化に向けた戦略について
(2) 観光動態調査を生かした観光振興の推進について
(3) スマートウェルネス事業のこれまでの評価と新年度の取り組みについて
(4) 三島駅南口再開発事業について
(5) 空き家対策の推進に向けた具体的な取り組みについて
3 SDGsの理念「誰も置き去りにしない」まちの実現に向けて
(1) 新年度における格差是正（低所得者）対策について
(2) 子どもの生活実態調査を生かした、子どもの貧困対策について
(3) 自殺ゼロのまちを目指した自殺予防対策の拡充に向けて
(4) 多様性を認め合うまちに向けLGBTQの皆さんへ更なる理解と支援を
(5) 環境の持続可能性確保に向けた取り組みについて
4 計画の推進について
(1) スマート市役所推進事業における新年度の取り組みと今後の展開について
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック関連予算と事業効果について

# 代表質問発言通告書

発言順位 7 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年 2月19日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 9 番 服部 正平



質問事項及び具体的内容
国際社会の共通目標 SDGs (持続可能な開発目標) の達成と三島市総合計画期間が一致する10年間である。
国際社会が目指す目標に三島市がどのように取り組むか、そのスタートとも言える年である、2020年度一般会計予算案は「積極型」過去最大380億円とされています。
その予算案(事業)の実行に際し確保すべき歳入について何うとともに、歳出に於いては施政方針で述べられた3つ基本方針に添った施策が、将来を見据え「住み続けられるまちづくり」「だれひとり取り残さない(置き去りにしない)」とする国際社会の目標達成とを踏まえつつ、現状の三島市の状況を捉えその前進に向けた予算配分とされているか、各事業を質しつつ、見解を求めます。
1. SDGsの17目標達成の実現に向けその根幹とも言える平和の在り方について 三島市に於ける平和行政、「平和推進事業」推進に向けた姿勢について
2. 歳入の根幹である自主財源である市税の減少について(前年比で歳入の構成比でマイナス2.8%) (1) 緩やかな景気回復を背景に個人市民税を増収とする根拠 (2) 法人税引き下げに伴い国が措置した「法人事業税」について (3) 市債の増加について
3. 2020年 3つの基本方針からなる各主たる事業への歳出について (1) 目的別歳出について 「民生費」の前年差271,829千円(前年比マイナス2.0%)について (2) 世界を魅了するガーデンシティと新たな時代に向けた賑わい・活力ふれるまちづくり ① 三島駅前「西街区」「東街区」再開発事業について、市の活性化にどのように寄与するか ② 企業立地推進事業について、市の活性化にどのように寄与するか (3) 元気で活発な市民を育むスマートウエルネスの推進と未来へつなぐ教育・文化の充実 第3期「スマートウエルネスみしまアクションプラン」に位置付けられた以下3点 ① 総合的な取り組みの一つサイクリングライフについて ② 「科学的根拠に基づく個別健康支援プログラム」「まちなか健康拠点の整備」について ③ いきがい・きずなづくり「公共交通の利便性向上利用拡大プロジェクト」について ④ 学習環境の変化の早さへの対応と課題について (4) コミュニティのきずなでつくる地域の安全・安心な暮らし 「公共サービス基本法」における行政の役割が「地域づくり市民会議事業」にどのように関わっているか (5) 東京2020オリンピック・パラリンピックについて 関連事業による税収効果について